

平成27年（2015年）福岡県産業連関表 （普及版）

平成27年福岡県産業連関表は、福岡県内で平成27年の1年間に取引された商品やサービスについて、産業間や産業と消費者などの取引関係を一つの表にまとめたものです。

横（行）に読めば（どこへどれだけ販売したか）「販路構成」がわかる

第2次産業で生産されたものは、第1次産業へ627億円、第2次産業へ5兆9,331億円、第3次産業へ2兆2,788億円販売され、家計など最終需要部門へは、12兆6,017億円販売されている。

平成27年福岡県産業連関表（3部門）

① 取引基本表（生産者価格評価表）

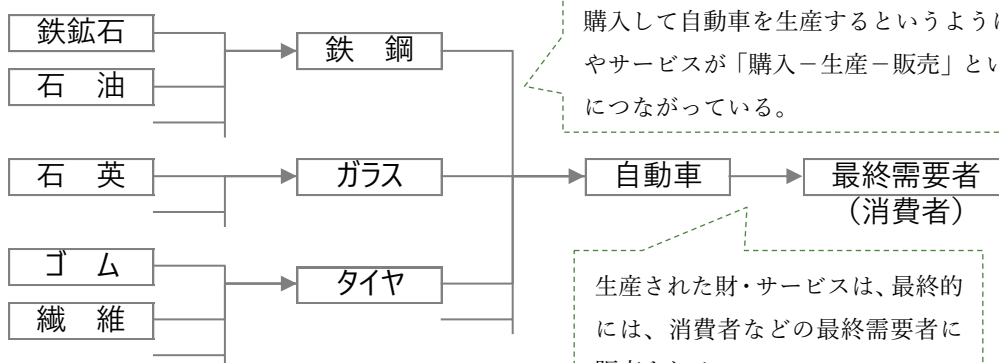
（単位：億円）

		中間需要				最終需要				需要合計 A + B	(控除) 移輸入	県内 生産額
		第1次 産業	第2次 産業	第3次 産業	計 A	消費	投資	移輸出	計 B			
中間 投入	第1次産業	282	2,989	617	3,888	1,369	14	1,630	3,013	6,901	-3,943	2,958
	第2次産業	627	59,331	22,788	82,746	20,091	30,860	75,066	126,017	208,763	-87,182	121,581
	第3次産業	522	17,975	62,181	80,678	128,089	9,797	49,343	187,229	267,907	-29,464	238,443
	計 C	1,430	80,295	85,587	167,312	149,549	40,672	126,039	316,260	483,572	-120,590	362,982
粗付 加価値	雇用者所得	374	19,576	77,746	97,695	※四捨五入の関係で、内訳は必ずしも合計と一致しない。						
	営業余剰	778	6,804	30,162	37,745							
	その他	376	14,906	44,948	60,230							
	計 D	1,528	41,286	152,856	195,670							
県内生産額 C + D		2,958	121,581	238,443	362,982							

縦（列）に読めば（何をどれだけ購入して生産したか）「費用構成」がわかる

第1次産業は、第1次産業から282億円、第2次産業から627億円、第3次産業から522億円の原材料などを購入し、1,528億円の新たな価値（粗付加価値）を生み出している。

☆ 自動車を例とした生産の流れ



鉄鋼業は、鉄鉱石や石油などを購入して鉄鋼を生産し、自動車産業に販売→自動車産業は鉄鋼やガラスなどを購入して自動車を生産するというように、産業間では財やサービスが「購入-生産-販売」という関係で連鎖的につながっている。

生産された財・サービスは、最終的には、消費者などの最終需要者に販売される。



② 投入係数表

①表の
縦の構成比

		第1次産業	第2次産業	第3次産業	計
中間投入	第1次産業	0.0952	0.0246	0.0026	0.0107
	第2次産業	0.2119	0.4880	0.0956	0.2280
	第3次産業	0.1764	0.1478	0.2608	0.2223
	計	0.4835	0.6604	0.3589	0.4609
粗付加価値		0.5165	0.3396	0.6411	0.5391
県内生産額		1.0000	1.0000	1.0000	1.0000

ある産業で1単位の生産を行う際に必要となる原材料などの割合がわかる。

第1次産業が1単位の生産をするためには、(原材料として)第2次産業が0.2119単位必要となる。

※四捨五入の関係で、内訳は必ずしも合計と一致しない。

経済波及効果の計算にも使われているよ。

③ 逆行列係数表

	第1次産業	第2次産業	第3次産業	計(行和)
第1次産業	1.0254	0.0078	0.0012	1.0344
第2次産業	0.0998	1.2133	0.0522	1.3653
第3次産業	0.2186	0.2020	1.3002	1.7208
計(列和)	1.3437	1.4231	1.3536	

ある産業に対する最終需要が1単位生じた場合、その需要を満たすために、必要な産業別の生産が最終的にどれ位になるかがわかる。

第1次産業に1単位の最終需要が生じた場合、合計(列和)1.3437倍の生産波及がある。

※四捨五入の関係で、内訳は必ずしも合計と一致しない。

主要な項目の用語解説

◆県内生産額

福岡県内の生産活動で生み出された財・サービスの総額。

◆中間投入

生産過程で原材料・燃料などの経費として投入(購入)された費用。

◆粗付加価値

生産活動によって新たに生み出された価値。

◆雇用者所得

サラリーマンなどの雇用されている者が受け取る現金など。

◆営業余剰

企業の利益。個人事業主の所得なども含む。

◆移輸出・移輸入

国外に対する取引を輸出または輸入といい、国内他地域(他都道府県)に対する取引を移出または移入という。

実際の福岡県表では産業が13・39・106部門からなる表を作成し公表しています。
詳しくは「福岡県オープンデータサイト」からご覧ください。

福岡県オープンデータ

検索

